

卒業認定に関する方針		教育課程の編成及び実施に関する方針	身につける能力要素	本学の理解
構成要素 (コンピテンス)	能力 (コンピテンシー)			
情誼豊かな人間性	<b>【DP-1】</b> 日本文化の叡智と美風の理解を通して、品格と教養とを高め、情誼（真心、誠意）豊かな人間性を涵養することができる。	<b>【CP-1】</b> ・文化学や歴史学などの基礎的知識に基づいて、日本文化の美しい伝統を理解できる力を養成する。 ・重厚中正な学問を通して、情誼（真心、誠意）豊かな人間性を備えて、適切かつ責任ある行動ができる人材を育成する。 ・自他に敬み、日々省み、まごころを尽くして自らを豊かにする力を涵養する。	相互理解・コミュニケーション力	日本の歴史や伝統文化の理解を通して心豊かな人生の基盤を築くことができる。 情誼（真心、誠意）豊かな人間性を育み、共生社会を生きる力を身に付けることができる。
高い倫理観と遵法精神	<b>【DP-2】</b> 高い倫理観と法令遵守の精神とに基づいて、自らの使命・役割を果たすことができる。	<b>【CP-2】</b> ・法の本質を理解できる力を養成する。 ・高い倫理観を備え、適切かつ責任ある行動をとることができる人材を育成する。 ・公共の精神を育み、社会の発展に貢献する人材を育成する。 ・学則をはじめとする諸規則を尊重しながら学生生活を送ることができる力を養成する。	社会規範意識・倫理観	法律を守り、社会に役立つ行動ができる。
			主体性・責任感	自ら進んで任務（仕事）に従事し、最後までやり遂げることができる。
清明の心と和敬の精神	<b>【DP-3】</b> 清く明らかな心を涵養するとともに、和を尊び、真心を尽くして接することができる。	<b>【CP-3】</b> ・素直で誠実な人材を育成する。 ・他者の人格を尊重し、常に敬意を払って人と接することができる力を涵養する。 ・温かい感受性豊かな人材を育成する。	チャレンジ精神・実践力	他者との協調を図りながら、前向きに挑戦することができる。
論理的思考力、課題発見・解決能力	<b>【DP-4】</b> 次代の国家を背負う指導的人材として、文化教養の知識と理性的判断力をもとに、建設的な解決策を提案することができる。	<b>【CP-4】</b> ・文化教養にかかわる知識を身につけ、日本文化の美しい伝統を継承する人材を育成する。 ・法学の基礎的知識を身につけ、物事を論理的に考察することができる力を養成する。 ・社会における様々な問題を理性的に判断するとともに、建設的な解決策を示すことができる力を養成する。	論理的思考力	説得力を持って、他者を導くことができる。
			専門的な知識・技能	日本の伝統文化を大切にグローバル社会を生き抜くことができる。 法律と文化教養の知識を活用し、課題を見つけて解決することができる。